



「地域学校協働活動推進員」って知っていますか？

学校と地域の橋渡しをする「地域学校協働活動推進員」（以下、「推進員」）さん。現在、市内全小中学校に1～2名が配置されています。その推進員さんに聞きました。

1. 配置校はどこですか？

山口小学校、天拝中学校です。



高原朋恵さん

2. 推進員になったきっかけは？

山口小学校は、PTA副会長をしている時に、学校から「山口コミ協にもかわっているの」とお声掛けいただいたのがきっかけです。楽しそうな活動だったので、返事は即答でした。

天拝中学校は「推進員を誰か紹介してくれないか」とのお話があった時に「小学校と兼任できるのでしたら、私でよければ」と私から声掛けをしたのが、きっかけです。

3. 主にどんな活動（具体的に）をしていますか？

山口小学校も天拝中学校も、元々、協働活動の盛んな学校なので、これまでの活動を継続させるような活動を主にしています。

山口小学校は、学習支援など地域のボランティアさんとの連絡調整



山口小学校 1年生と梅ちぎり

地域行事への児童の参加の呼び掛け、校区内の行事をまとめた協働カレンダーの作成、学校運営協議会便りの作成など。

天拝中学校は、地域貢献活動での連絡調整を行っています。

4. 活動してみてもいいかなと悩む、

市内小中学校の推進員の方や地域の方、先生方、子ども達にかかわってくださっている方など、推進員をしてみなかつたら、出会えなかつた方々と素敵な出会いがあったことです。

5. 活動してみてもよかったことは？

とにかく、地域の方々が、子ども達を愛してくださっていることをすごく感じます。中学生に関しては、それに加えて、子ども達が頼りにされていて、とても嬉しいです。

また、子ども達が、貴重な体験ができているのは、地域のおかげだということを実感しています。地域には、本当に感謝しかありません。

6. 将来、やってみたい活動は？

せっかく小中学校の推進員を兼任させていただいているので、山口小学校と天拝中学校で防災訓練など、合同の活動がしてみたいです。そして、ゆくゆくは、市内全小中学校での活動ができればいいと思います。



「地域学校協働活動推進員」を紹介します

7. 地域・学校の声

山口小学校 校長

推進員さんにおかれましては、共育目標「地域を愛し、かわる力を高める子どもの育成」に向けて、本校教職員はもとより、やまぐちっ子、保護者の皆様、地域の皆様に対する深いご愛情とより良いコミュニティづくりへの情熱をいただいています。心より感謝申し上げます。今後も、推進員さんの貴重で温かいネットワークをもとに「子どもたちの今と未来の幸せ」を目指し、共に、やりがいと真心をもって楽しみながら頑張っていきます。

山口小学校 学校運営協議会会長

様々な家庭生活のもとで育ち成長していく子ども達を学校や地域のネットワークを通して地域住民とのかわりを繋いでいくリーダーとして、推進員の奮闘、活躍を大いに期待しています。

天拝中学校 校長

生徒主体の地域貢献活動などでは、子どもと地域の大人が対話を通じて、地域の課題や将来の姿などについて共有し、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるよう、生徒も大人も当事者となって「自分から」の活動を目指したいです。

天拝中学校 学校運営協議会会長

協働活動によりますます地域と学校が協力しないといけないようになり、推進員も大変だと思っています。期待するところは地域の情報を学校へ、学校の情報を地域へ伝達することから始まるのかなと思います。それには学校と地域の行事などのスケジュールのすり合わせが必要かと。学校行事・各行政区の総会資料など行事予定を把握することです。その上で地域で出来ることはお願いしてやってみよう、学校側は地域貢献活動などで地域を手伝う。地域としても働き方改革で早く帰らないといけなくなった先生たちの代わりに何か手伝いたいとは思っています。PTA活動が難しくなった今、地区委員の仕事も兼ねた推進員の皆様に頑張ってもらいたいと思います。